

## 「教育課程検証のための意識調査」からみた土曜授業導入の成果と課題（案）

### <土曜授業導入の成果の概要>

- ・授業の公開を原則としたことで保護者や地域住民の参観の機会を増やし、開かれた学校づくりにつながった。
- ・道徳授業地区公開講座やセーフティ教室を土曜日に実施できた。

	小学校	中学校	合計	実施率
道徳授業地区公開講座	41校	16校	57校	約58%
セーフティ教室	23校	3校	26校	約27%

（平成25年度教育課程より）

- ・保護者や地域住民等をゲストティーチャーに招いての授業を充実することができた。  
（例）むかしあそび（生活科）、地域の昔調べ（社会科）、地域の伝統芸能の体験学習（総合的な学習の時間）等
- ・年間授業時数25時間程度の授業時数の確保ができた。

（意識調査の結果から）

#### 【教員の意見】

- ・土曜日の学校公開には保護者や地域の参加者が多く、ニーズを感じる。
- ・授業時数は確保でき、平日に多少のゆとりを感じる。
- ・保護者や地域の参観があると、子供たちが（特に低学年は）張り切って取り組むのでメリハリができる。子供も参観を楽しみにしている様子である。
- ・土曜日に授業を実施することで保護者や地域の方に参観してもらえたり、ゲストティーチャーとして参加してもらえる機会が増えた。授業が多様化した。

#### 【保護者の意見】

- ・土曜授業は毎週でもいいと思う。日本は学力低下しているのもっと学校での授業時間を増やしてほしい。練馬区は冷房が使えるので夏休みも短縮してもっと授業してほしい。
- ・土曜日に参観することで学校の様子を知り、先生や他の保護者との情報交換ができています。
- ・平日は仕事があり参観できない。行事やPTA活動に休暇をあてているので、参観の機会が増えて助かっている。

#### 【学校評議員の意見】

- ・共働き家庭が増えている中、学童に入れない学年の子供たち等の事を考えると土曜日の学校は必要である。
- ・我が家の子供たちは土曜授業の子と土日休日との子がいます。家庭で居るより学校で充実した日々を送っている子供の方が時間の使い方が上手である。土曜授業で生活リズムが整っている。
- ・「いつでも見られる」というのは「いつも見ない」になるので、月に1回程度が妥当である。
- ・保護者が働いている子供の居場所づくりは大きな課題である。子供たちにとって居心地のよい学校がその受け皿になれば、これほど心強いことはない。
- ・防災教育等を地域が主催しているが、土曜日に授業があれば午後に参加してもらいやすくなる。授業の一環として参加するきっかけになるとよい。

## ＜土曜授業導入の課題の概要＞

- ・土曜日に授業を実施することで、児童・生徒や教員の負担感が増す。
- ・土曜日に授業があると、地域が主催する行事や体験活動に参加しづらくなる。
- ・中学校の部活動において、近隣区市の学校との土曜日の練習試合等の調整が難しい。

(意識調査の結果から)

### 【教員の意見】

- ・第二土曜日に限定する必要性は感じない。各学校で決められるようにして欲しい。
- ・土曜日はハッピーマンデーを利用して旅行する家族もおり、欠席する生徒も複数いるので、土曜授業はなくす、または三連休の前は取りやめるのがよい。
- ・土曜日に授業を実施した翌月曜日は低学年の児童は疲れが抜けず、眠そうに登校してくる。例えば低学年は土曜授業を実施しないなど、柔軟性をもたせてほしい。

### 【保護者の意見】

- ・土日しか家族で遊びに出かける機会がないのに減る。三連休に土曜授業があると旅行にも行けない。帰省もしにくい。年一回、土曜参観があれば十分である。行事ならいいが、授業はいい。家族の時間を大切にしたいので三連休は除外してほしい。
- ・土曜日はスクールゾーンが確保されず、登校が心配である。
- ・土曜日に授業があった次の月曜日は子供の身体面はきつそうである。親としては土曜の授業は歓迎である。
- ・土曜日の習い事に支障が出ている。
- ・部活動にもっと集中させたい。
- ・クラブチームの練習に参加できず、試合の日などは学校を欠席している。
- ・土曜日まで授業をしないと本当に学力が足りないのか。
- ・土曜授業に関しては月1回や隔週より毎週の方がわかりやすい。
- ・土曜授業の日に給食も出して、4時間目まで実施して欲しい。

### 【学校評議員の意見】

- ・土曜授業が導入され、土曜日に参観出来る事は保護者にとって良いかもしれないが、児童や先生にも良いのかとなると疑問に感じる。むしろ負担になっているのではないか。
- ・児童のゆとりにはつながっていると思うが、教員（特に中学校）のゆとりにつながっているとは思わない。土曜授業は行った方が良いと思うが、何らかの方法で教員のサポートが必要ではないか。
- ・土曜日に授業や学校行事を実施することで子どもたちの負担になっているように思う。保護者や地域は平日でも参観できるので、公開のために毎月実施する必要はない。
- ・年8回程度では目に見えての変化は感じられず週2回程度は必要だと思う。

### ＜その他の意見＞

- ・都内で統一されている方がよい。教員の家族に負担がかかっている。(教員)
- ・授業ではなく、行事を実施して保護者や地域が参加型にしてほしい。(保護者)
- ・諸外国や杉並区のように、土曜日は地域や企業（塾？）による授業や行事を実施し、教員は休みにするのはどうか。(学校評議員)